

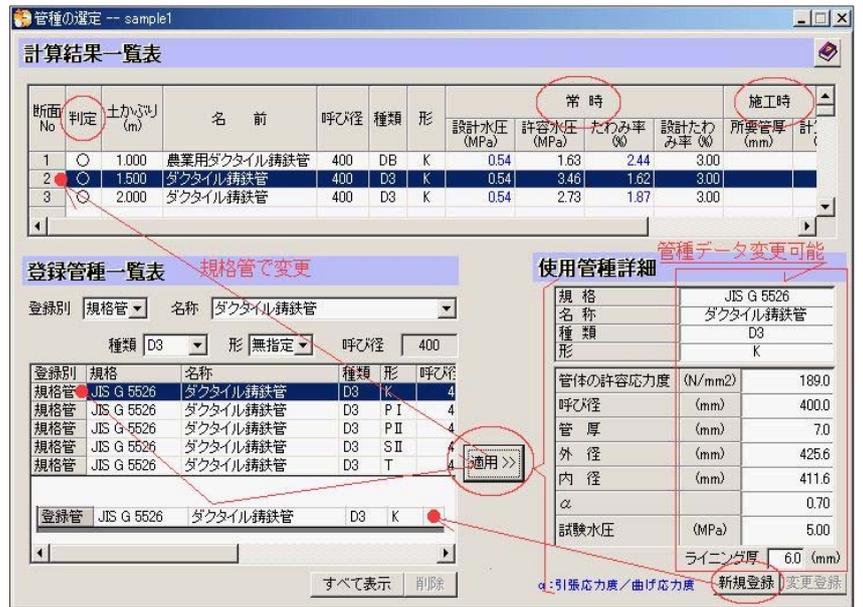
5. 計算結果一覧表

施工条件までのデータ入力完了し、本画面を表示した段階で断面毎の計算結果が一覧表として表示されます。また、検討管種について、断面毎に異なる管種の設定（管種分類の範囲内）も可能です。

＜管種特性の断面毎の変更＞

断面毎の管種特性値「許容応力度」「呼び径」「管厚」「外径」「内径」「 α 」「試験水圧」について直接値の変更や管種の「適用」ボタンにより、適用管種の変更が可能です。

ここで、規格管に対して変更した管種については、新規登録も可能です。



＜設計水圧の変更＞

設計水圧は、荷重条件（画面）の項目で入力可能としていますが、検討管路の設計水圧が異なる場合は、本画面の計算結果一覧表の検討断面 No 毎にある「設計水圧」の項目を直接入力して変更が可能です。（断面毎の許容水圧の検討が、一括で処理可能です。）

1. 設計水圧を手入力した場合は、その値が赤色表示されます。
2. 設計水圧を変更した時点で、判定項目の「○」「×」が表示されますが、「計算結果概要」の項目は「計算結果更新」ボタンをクリックして、計算結果の再表示をして下さい。
3. 一度手入力した「設計水圧」に対して、再度「荷重条件の設計水圧」の入力データを変更すると、手入力した値が、初期値（＝荷重条件の設計水圧）に戻ります。

